

看護学部カリキュラムマップ

ポ リ シ ー ロ マ マ	DP1：人間・社会・文化・自然について広い視野と深い洞察力を備え、豊かな人間性と社会人基礎力を有している DP2：専門職としての倫理を遵守し、多様な文化や価値観をもつ人々を尊重した良好な対人関係を築く能力を有している DP3：対象を生活者として全人的に捉え、健康課題の解決のために、専門的知識と科学的根拠に基づき安全で質の高い看護を実践する能力を有している DP4：地域社会の人々の健康および暮らしとケアシステムの関係性を理解し、対象に関わる全ての人々と連携・協働しながら多様な健康課題に対応できる看護を実践する能力を有している DP5：多分野の知識と国際的な視野を合わせもち、情報・科学技術に基づき、時代に対応した新たな看護を生涯にわたり探究・創造し続ける能力を有している
---------------------------------	---

黒字：必修科目、緑字：選択科目

4 年 次	後期												臨床推論 看護マネジメント論 国際看護活動論 災害看護学 救命救急看護学 感染症看護学 認知症看護論 生活習慣病と看護 がん看護論 排泄ケア論	看護学研究Ⅱ	後期	4 年 次	
	前期												看護ケアとユマニチュードⅢ		前期		
3 年 次	後期													看護学研究Ⅰ	後期	3 年 次	
	前期													看護倫理学 在宅看護学実習Ⅰ 母性看護学実習 成人看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 成人看護学演習Ⅰ 老年看護学演習 小児看護学演習 母性看護学演習 在宅看護学演習	在宅看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 成人看護学演習Ⅱ 老年看護学実習 小児看護学実習 精神看護学演習 地域看護学演習		多職種連携論 家族看護論
2 年 次	後期														後期	2 年 次	
	前期														前期		
1 年 次	後期	経済学Ⅱ 法学 日本国憲法 環境論	コミュニケーション演習 文学 海外研修科目(マレーシア) 健康科学Ⅱ 体力科学	化学 数学 情報科学	英語3 英語4		形態機能学Ⅱ 形態機能学Ⅲ	病理学 感染と防御						基礎看護学実習Ⅰ フィジカルアセスメントⅠ 生活援助看護技術		後期	1 年 次
	前期	経済学Ⅰ 社会学 法学 日本国憲法 生命倫理 富山と日本海	コミュニケーション論Ⅰ コミュニケーション論Ⅱ 心理学Ⅰ 心理学Ⅱ コミュニケーションの社会学 健康科学Ⅰ 健康科学Ⅱ 体力科学演習	物理学 生物学 情報科学演習	英語1 英語2 海外研修科目 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	データサイエンスリテラシー 生涯発達心理学	形態機能学Ⅰ 生涯発達心理学							基礎体験実習 基本看護技術 看護学概論	看護ケアとユマニチュードⅠ	前期	
区分		社会・環境 人間の理解	言語・文化 精神・身体 教養科目	自然・情報	外国語	データサイエンス リテラシー科目	身体的・精神的 側面の人間理解	疾病と 回復過程	健康支援と 社会保障制度	安全と快適を 支援する 看護学・工学連携	地域共生と 看護	専門分野Ⅰ	専門分野Ⅱ	統合分野	区分		

カ リ キ ュ ー ラ ム	CP1：心豊かな人間性、社会性と文化、自然について幅広い視野をもち、物事の本質を見抜く力を養う CP2：社会人として必要な主体性、柔軟性、発信力、傾聴力を身につける CP3：多様な文化や価値観をもつ対象の理解および良好な関係を構築するためのコミュニケーション能力を身につけ、専門職としての倫理観と責任をもって看護を遂行する能力を養う CP4：対象を生活者として全人的に捉え、対象と家族の健康課題の解決に必要な専門的知識・思考力を修得する CP5：科学的根拠に基づき個性を考慮した看護ケアを安全に実施する能力を修得する CP6：対象が暮らし地域社会とそのケアシステムの役割を理解し、多様な健康課題に対応するために地域住民や医療・保健・福祉の専門職など対象に関わる人々と良好な関係を築きながら連携・協働できる能力を養う CP7：看護学および他の学問分野を含む幅広い知識と国際的視点をも身につけ、情報・科学技術を活用しながら、その時代に適応した新たな看護を探究・創造し続ける能力を養う
---------------------------------	---